

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年7月31日[当初、2021年7月30日]まで (1996年8月1日設定)	
運用方針	マザーファンドを通じて、NASDAQ市場に登録されている株式に投資し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。組入銘柄につきましては、ボトムアップ・アプローチを基本として、個別銘柄のファンダメンタルを重視した銘柄選定を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。	
主要運用対象	ベビーファンド	NASDAQマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	NASDAQ登録株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース



第24期(決算日:2020年7月31日)



信託期間を従来の2021年7月30日から2026年7月31日へ延長しました。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ NASDAQオープン Aコース」は、去る7月31日に第24期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 (受付時間:営業日の9:00~17:00、
 土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) NASDAQ総合指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資 産額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 落	率
	円	円	円	騰	落	%	%	百万円		
20期(2016年8月1日)	5,862		0	△	4.1	177.66	△ 0.2	88.1	—	1,821
21期(2017年7月31日)	6,992		0		19.3	216.12	21.7	93.9	—	1,872
22期(2018年7月31日)	8,430		0		20.6	253.22	17.2	93.6	—	2,316
23期(2019年7月31日)	9,018		0		7.0	266.79	5.4	93.1	—	2,475
24期(2020年7月31日)	10,758		800		28.2	335.17	25.6	95.8	—	3,677

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。NASDAQ総合指数(円ヘッジベース)は、NASDAQ総合指数をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) N A S D A Q 総 合 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	(円ヘッジベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年 7 月 31 日	円 9,018	% —	266.79	% —	% 93.1	% —
8 月 末	8,760	△ 2.9	256.55	△ 3.8	93.8	—
9 月 末	8,650	△ 4.1	254.86	△ 4.5	95.1	—
10 月 末	8,970	△ 0.5	266.02	△ 0.3	95.0	—
11 月 末	9,317	3.3	278.42	4.4	93.1	—
12 月 末	9,586	6.3	287.34	7.7	93.8	—
2020年 1 月 末	9,891	9.7	296.12	11.0	94.7	—
2 月 末	9,151	1.5	272.38	2.1	92.4	—
3 月 末	8,649	△ 4.1	246.63	△ 7.6	94.7	—
4 月 末	9,619	6.7	282.58	5.9	93.4	—
5 月 末	10,069	11.7	296.87	11.3	93.6	—
6 月 末	10,595	17.5	312.71	17.2	94.8	—
(期 末) 2020年 7 月 31 日	11,558	28.2	335.17	25.6	95.8	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第24期：2019年8月1日～2020年7月31日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第24期首	9,018円
第24期末	10,758円
既払分配金	800円
騰落率	28.2%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ28.2%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

NASDAQ株式市況全体の上昇や組入銘柄（APPLE INCなど）の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

第24期：2019年8月1日～2020年7月31日

投資環境について

▶ NASDAQ株式市況

NASDAQ株式市況は上昇しました。

期首以降、市況は好調な企業業績などを背景に、上昇基調にて推移しました。世界経済の先行きへの不透明感についても、主要国の中央銀行が総じて金融緩和的な姿勢を強めていることにより下支えされるとの見通しが広がり、市況の後押しとなりました。懸念材料であった米中貿易摩擦についても、一定の進展をみせたことが好材料視され、実際に2020年1月に入り第1段階合意が成立すると市況はこ

れを好感し続伸することとなりました。しかしながら2月中旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大がグローバル経済に与える影響に対する不透明感が急速に台頭し、市況は調整しました。3月下旬以降は、主要国の政府と中央銀行が、財政政策や金融政策を総動員する姿勢を示したことから急速に反発する展開となりました。特に成長企業が多いと目されるNASDAQ市場に投資資金が集まる傾向が顕著となり、大幅上昇にて期を終えています。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Aコース

当ファンドは、NASDAQマザーファンド受益証券を通じて、NASDAQ登録株式（REIT（不動産投資信託証券）含む）に投資しました。また、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。

▶ NASDAQマザーファンド

NASDAQ登録株式を主要投資対象とし、値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。インターネット、医療機器、消費などの成長産業に注目し、特に有望と思われる企業に選別投資を行いました。銘柄選定にあたっては、キャッシュフ

ロー面等からの割安感にも着目しました。銘柄数は、期首時点においては、63銘柄としていました。

当期においては、各業種において個別企業調査を進める中、組入銘柄の入れ替えなどを行った結果、期末時点の組入銘柄は、55銘柄となりました。

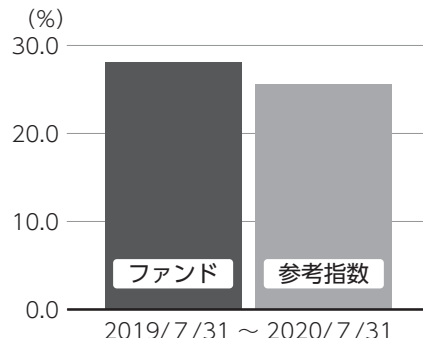
業績が期待したほど伸びなかったバイオ企業の「AMGEN INC」やIT関連製品を扱う「NETAPP INC」の売却を行う一方で、半導体の設備投資増大の恩恵を受ける「LAM RESEARCH CORP」や在宅勤務拡大により取扱製品への需要拡大が期待される「CITRIX SYSTEMS INC」などを組み入れました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はNASDAQ総合指数（円ヘッジベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第24期 2019年8月1日～2020年7月31日
当期分配金（対基準価額比率）	800 (6.922%)
当期の収益	717
当期の収益以外	82
翌期繰越分配対象額	5,119

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ NASDAQオープン Aコース

NASDAQマザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

実質組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減に努めます。

▶ NASDAQマザーファンド

2020年3月下旬以降、株式市況は急速な戻り基調となりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に与える影響に関しての不透明感は払拭されるに至っていません。今後も、株式市況は感染拡大が景気や企業業績に与える影響を織り込む動きになると考えられます。一方で、主要国の政府と中央銀行が、景気の落ち込みを防ぐため、財政政策や金融政策を総動員する姿勢を示していることは、引き続き株式市況の下支え要因になると考えられます。依然として米国の景気と企業業績については予断を許さず、現

行水準からの上値は重いと考えられるものの、財政、金融の両面からの政策に支えられ、下値もまた限定的と思われる。二次感染拡大などによる世界的な景気の再減速が依然として懸念される状況にはありますが、NASDAQ市場にはインターネットやソフトウェア、バイオなど、相対的に景気動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし成長でき、また「新しい生活様式」に直接関係する企業が多く存在します。分野としては、特にスマートフォンやタブレット・パソコンの普及により恩恵を受けるインターネット関連企業や、それに伴う中長期的な成長が期待されるオンラインサービス関連企業、そして画期的な技術開発により新しい市場を開拓することで収益拡大余地が大きいと考えられる医療機器関連企業などに注目しています。銘柄選定にあたっては、割安感などにも着目しつつ、成長力のある銘柄に投資することに注力する方針です。

2019年8月1日～2020年7月31日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	158	1.670	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(75)	(0.791)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(73)	(0.769)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(10)	(0.110)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	28	0.293	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(28)	(0.292)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.016	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	187	1.981	

期中の平均基準価額は、9,483円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

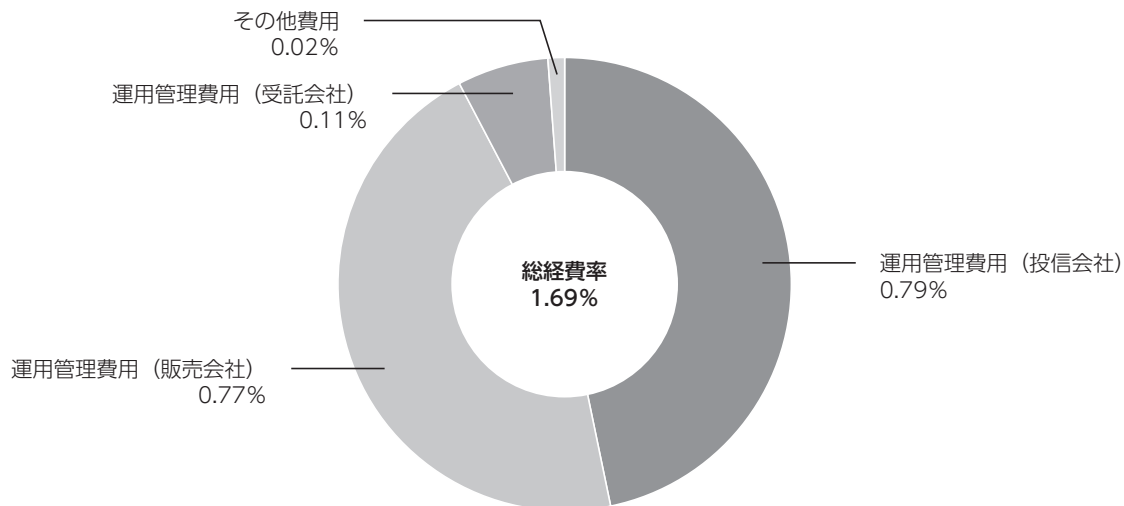
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.69%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月1日～2020年7月31日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
NASDAQマザーファンド	千口 417,011	千円 1,811,000	千口 318,512	千円 1,491,000

○株式売買比率

(2019年8月1日～2020年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	NASDAQマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	33,193,777千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,484,340千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.46	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月1日～2020年7月31日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ NASDAQオープン Aコース>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 44,855	百万円 15,959	% 35.6	百万円 46,050	百万円 16,009	% 34.8

<NASDAQマザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 4,337	百万円 1,296	% 29.9	百万円 2,695	百万円 310	% 11.5

平均保有割合 22.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月31日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
NASDAQマザーファンド	千口 589,145	千口 687,644	千円 3,652,353

○投資信託財産の構成

(2020年7月31日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
NASDAQマザーファンド	千円 3,652,353	% 90.8
コール・ローン等、その他	370,927	9.2
投資信託財産総額	4,023,280	100.0

(注) NASDAQマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (18,587,555千円) の投資信託財産総額 (18,955,983千円) に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=104.60円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,570,308,975
コール・ローン等	54,767,403
NASDAQマザーファンド(評価額)	3,652,353,977
未収入金	3,863,187,595
(B) 負債	3,892,515,062
未払金	3,555,994,554
未払収益分配金	273,505,321
未払解約金	34,578,786
未払信託報酬	28,378,547
未払利息	36
その他未払費用	57,818
(C) 純資産総額(A-B)	3,677,793,913
元本	3,418,816,514
次期繰越損益金	258,977,399
(D) 受益権総口数	3,418,816,514口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,758円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,744,613,576円
 期中追加設定元本額 2,256,627,203円
 期中一部解約元本額 1,582,424,265円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0758円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年8月1日～ 2020年7月31日
費用控除後の配当等収益額	23,745,023円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	740,995,304円
収益調整金額	958,459,221円
分配準備積立金額	300,495,491円
当ファンドの分配対象収益額	2,023,695,039円
1万口当たり収益分配対象額	5,919円
1万口当たり分配金額	800円
収益分配金金額	273,505,321円

○損益の状況 (2019年8月1日～2020年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 22,360
受取利息	616
支払利息	△ 22,976
(B) 有価証券売買損益	817,150,782
売買益	1,312,324,749
売買損	△ 495,173,967
(C) 信託報酬等	△ 52,388,095
(D) 当期損益金(A+B+C)	764,740,327
(E) 前期繰越損益金	300,495,491
(F) 追加信託差損益金	△ 532,753,098
(配当等相当額)	(956,896,379)
(売買損益相当額)	(△1,489,649,477)
(G) 計(D+E+F)	532,482,720
(H) 収益分配金	△ 273,505,321
次期繰越損益金(G+H)	258,977,399
追加信託差損益金	△ 532,753,098
(配当等相当額)	(958,459,221)
(売買損益相当額)	(△1,491,212,319)
分配準備積立金	791,730,497

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	800円
----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2020年7月31日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

信託期間を従来の2021年7月30日から2026年7月31日へ延長し、信託約款に所要の変更を行いました。

(2020年4月29日)

NASDAQマザーファンド

《第24期》決算日2020年7月31日

[計算期間：2019年8月1日～2020年7月31日]

「NASDAQマザーファンド」は、7月31日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	NASDAQ市場に登録されている株式を投資対象とし、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。組入銘柄につきましては、ボトムアップ・アプローチを基本として、個別銘柄のファンダメンタルを重視した銘柄選定を行います。外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	NASDAQ登録株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	円	騰落率	NASDAQ総合指数 (円換算ベース)	騰落率			
20期(2016年8月1日)	23,073	△19.3	528,860.22	△16.9	90.4	—	6,908
21期(2017年7月31日)	30,521	32.3	703,445.94	33.0	94.9	—	6,609
22期(2018年7月31日)	38,389	25.8	847,006.30	20.4	94.9	—	6,935
23期(2019年7月31日)	41,652	8.5	898,844.99	6.1	93.9	—	11,221
24期(2020年7月31日)	53,114	27.5	1,107,484.93	23.2	96.4	—	16,982

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
(注) NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。
NASDAQ総合指数(円換算ベース)は、NASDAQ総合指数をもとに、委託会社が計算したものです。
(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) N A S D A Q 総 合 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年 7 月 31 日	円	%		%	%	%
	41,652	—	898,844.99	—	93.9	—
8 月 末	39,767	△ 4.5	848,847.10	△ 5.6	94.3	—
9 月 末	39,922	△ 4.2	856,844.87	△ 4.7	95.6	—
10 月 末	41,901	0.6	904,137.34	0.6	95.5	—
11 月 末	43,923	5.5	953,739.52	6.1	93.6	—
12 月 末	45,359	8.9	986,765.29	9.8	94.4	—
2020年 1 月 末	46,756	12.3	1,014,141.31	12.8	95.5	—
2 月 末	43,423	4.3	937,429.91	4.3	93.4	—
3 月 末	40,789	△ 2.1	846,060.74	△ 5.9	95.1	—
4 月 末	44,819	7.6	952,715.06	6.0	94.1	—
5 月 末	47,265	13.5	1,007,447.49	12.1	94.2	—
6 月 末	49,933	19.9	1,063,840.92	18.4	94.9	—
(期 末) 2020年 7 月 31 日	53,114	27.5	1,107,484.93	23.2	96.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ27.5%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

N A S D A Q 株式市況全体の上昇や組入銘柄 (APPLE INCなど) の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎NASDAQ株式市況

- ・NASDAQ株式市況は上昇しました。
- ・期首以降、市況は好調な企業業績などを背景に、上昇基調にて推移しました。世界経済の先行きへの不透明感についても、主要国の中央銀行が総じて金融緩和的な姿勢を強めていることにより下支えされるとの見通しが広がり、市況の後押しとなりました。懸念材料であった米中貿易摩擦についても、一定の進展をみせたことが好

材料視され、実際に2020年1月に入り第1段階合意が成立すると市況はこれを好感し続伸することとなりました。しかしながら2月中旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大がグローバル経済に与える影響に対する不透明感が急速に台頭し、市況は調整しました。3月下旬以降は、主要国の政府と中央銀行が、財政政策や金融政策を総動員する姿勢を示したことから急速に反発する展開となりました。特に成長企業が多いと目されるNASDAQ市場に投資資金が集まる傾向が顕著となり、大幅上昇にて期を終えています。

◎為替市況

- ・米ドルは円に対し下落しました。
- ・米連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和の姿勢を一段と強めたことなどが背景となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・NASDAQ登録株式を主要投資対象とし、値上がり益の獲得をめざして運用を行いました。インターネット、医療機器、消費などの成長産業に注目し、特に有望と思われる企業に選別投資を行いました。銘柄選定にあたっては、キャッシュフロー面等からの割安感にも着目しました。
- ・銘柄数は、期首時点においては、63銘柄としていました。
- ・当期においては、各業種において個別企業調査を進める中、組入銘柄の入れ替えなどを行った結果、期末時点の組入銘柄は、55銘柄となりました。
- ・業績が期待したほど伸びなかったバイオ企業の「AMGEN INC」やIT関連製品を扱う「NETAPP INC」の売却を行う一方で、半導体の設備投資増大の恩恵を受ける「LAM RESEARCH CORP」や在宅勤務拡大により取扱製品への需要拡大が期待される「CITRIX SYSTEMS INC」などを組み入れました。

○今後の運用方針

- ・2020年3月下旬以降、株式市況は急速な戻り基調となりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に与える影響に関しての不透明感は払拭されるに至っていません。今後も、株式市況は感染拡大が景気や企業業績に与える影響を織り込む動きになると考えられます。一方で、主要国の政府と中央銀行が、景気の落ち込みを防ぐため、財政政策や金融政策を総動員する姿勢を示していることは、引き続き株式市況の下支え要因になると思われれます。依然として米国の景気と企業業績については予断を許さず、現行水準からの上値は重いと考えられるものの、財政、金融の両面からの政策に支えられ、下値もまた限定的と思われれます。二次感染拡大などによる世界的な景気の再減速が依然として懸念される状況にはありますが、NASDAQ市場にはインターネットやソフトウェア、バイオなど、相対的に景気動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし成長でき、また「新しい生活様式」に直接関係する企業が多く存在します。分野としては、特にスマートフォンやタブレット・パソコンの普及により恩恵を受けるインターネット関連企業や、それに伴う中長期的な成長が期待されるオンラインサービス関連企業、そして画期的な技術開発により新しい市場を開拓することで収益拡大余地が大きいと考えられる医療機器関連企業などに注目しています。銘柄選定にあたっては、割安感などにも着目しつつ、成長力のある銘柄に投資することに注力する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年8月1日～2020年7月31日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 132 (131) (0)	% 0.297 (0.296) (0.001)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (1) (0)	0.002 (0.002) (0.000)	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.012 (0.012) (0.000)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	138	0.311	
期中の平均基準価額は、44,333円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月1日～2020年7月31日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 14,822 (347)	千アメリカドル 163,042 (916)	百株 13,061 (131)	千アメリカドル 144,663 (916)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	EQUINIX INC	1	614	0.4	305

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2019年8月1日～2020年7月31日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	33,193,777千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,484,340千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.46

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月1日～2020年7月31日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 4,337	百万円 1,296	29.9	百万円 2,695	百万円 310	11.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年7月31日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AUTOMATIC DATA PROCESSING	—	57	757	79,231		ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	—	403	3,156	330,198		半導体・半導体製造装置
CSX CORP	228	216	1,517	158,697		運輸
CME GROUP INC	77	123	2,006	209,841		各種金融
HASBRO INC	49	—	—	—		耐久消費財・アパレル
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	187	—	—	—		食品・飲料・タバコ
PEPSICO INC	196	228	3,139	328,374		食品・飲料・タバコ
WESTERN DIGITAL CORP	144	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TEXAS INSTRUMENTS INC	—	96	1,237	129,426		半導体・半導体製造装置
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	86	419	1,702	178,114		食品・生活必需品小売り
XCEL ENERGY INC	164	305	2,104	220,130		公益事業
CADENCE DESIGN SYS INC	298	430	4,628	484,188		ソフトウェア・サービス
INTEL CORP	254	458	2,199	230,080		半導体・半導体製造装置
CISCO SYSTEMS INC	343	614	2,851	298,258		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CINTAS CORP	50	78	2,354	246,240		商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	63	72	2,358	246,667		食品・生活必需品小売り
APPLIED MATERIALS INC	—	270	1,739	181,934		半導体・半導体製造装置
ELECTRONIC ARTS INC	49	162	2,245	234,843		メディア・娯楽
ROSS STORES INC	134	—	—	—		小売
AMGEN INC	68	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	660	679	13,855	1,449,276		ソフトウェア・サービス
NETFLIX INC	21	45	2,186	228,666		メディア・娯楽
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	35	49	2,354	246,285		小売
ACTIVISION BLIZZARD INC	—	289	2,361	246,974		メディア・娯楽
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	67	64	2,321	242,825		半導体・半導体製造装置
POOL CORP	—	58	1,826	191,067		小売
LAM RESEARCH CORP	—	117	4,428	463,264		半導体・半導体製造装置
COPART INC	134	208	1,928	201,750		商業・専門サービス
COMCAST CORP-CLASS A	464	—	—	—		メディア・娯楽
DENTSPLY SIRONA INC	96	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	28	24	710	74,340		ヘルスケア機器・サービス
GILEAD SCIENCES INC	303	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITRIX SYSTEMS INC	—	266	3,768	394,232		ソフトウェア・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	27	43	3,017	315,645		ヘルスケア機器・サービス
INTUIT INC	91	56	1,719	179,848		ソフトウェア・サービス
SVB FINANCIAL GROUP	—	143	3,222	337,074		銀行
FIRSTCASH INC	50	—	—	—		各種金融
MARKETAXESS HOLDINGS INC	15	—	—	—		各種金融
QUALCOMM INC	113	490	5,252	549,391		半導体・半導体製造装置
SYNOPSYS INC	78	—	—	—		ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	46	44	13,464	1,408,427		小売
KLA CORP	83	64	1,266	132,482		半導体・半導体製造装置
BOOKING HOLDINGS INC	3	—	—	—		小売
NETAPP INC	248	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ENTEGRIS INC	254	—	—	—		半導体・半導体製造装置
BIOPEN INC	—	18	494	51,750		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ADOBE INC	38	62	2,743	286,963	ソフトウェア・サービス	
FASTENAL CO	362	263	1,233	129,048	資本財	
NEKTAR THERAPEUTICS	114	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APPLE INC	312	319	12,305	1,287,184	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZIONS BANCORP NA	112	—	—	—	銀行	
COSTAR GROUP INC	32	27	2,248	235,165	商業・専門サービス	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	67	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
LULULEMON ATHLETICA INC	55	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ULTA BEAUTY INC	17	—	—	—	小売	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	33	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
T-MOBILE US INC	93	212	2,236	233,904	電気通信サービス	
VERISK ANALYTICS INC	32	73	1,366	142,919	商業・専門サービス	
UNITED AIRLINES HOLDINGS INC	—	179	568	59,428	運輸	
ABIOMED INC	36	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
FACEBOOK INC-CLASS A	221	246	5,771	603,700	メディア・娯楽	
TESLA INC	—	15	2,231	233,387	自動車・自動車部品	
WORKDAY INC-CLASS A	34	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ALPHABET INC-CL C	55	53	8,242	862,140	メディア・娯楽	
DIAMONDBACK ENERGY INC	91	168	663	69,430	エネルギー	
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	97	—	—	—	メディア・娯楽	
PAYPAL HOLDINGS INC	91	168	3,248	339,844	ソフトウェア・サービス	
MATCH GROUP INC	63	—	—	—	メディア・娯楽	
IDEXX LABORATORIES INC	—	49	1,833	191,741	ヘルスケア機器・サービス	
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	—	94	1,764	184,514	ソフトウェア・サービス	
OKTA INC	80	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NOVOCURE LTD	—	176	1,340	140,225	ヘルスケア機器・サービス	
BROADCOM INC	—	56	1,747	182,815	半導体・半導体製造装置	
GDS HOLDINGS LTD - ADR	128	201	1,608	168,196	ソフトウェア・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	93	—	—	—	小売	
CALAVO GROWERS INC	92	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
TRUPANION INC	152	—	—	—	保険	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	162	1,812	189,633	ソフトウェア・サービス	
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	102	—	—	—	各種金融	
ETSY INC	—	108	1,213	126,953	小売	
BEYOND MEAT INC	—	165	2,034	212,837	食品・飲料・タバコ	
PPD INC	—	268	782	81,883	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MATCH GROUP INC	—	135	1,385	144,967	メディア・娯楽	
合計	株数・金額	7,816	9,794	156,562	16,376,419	
	銘柄数<比率>	62	54	—	<96.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) EQUINIX INC	千口 1	千口 2	千アメリカドル 1,851	千円 193,669	% 1.1
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 > 1	2 1	1,851 -	193,669 <1.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2020年7月31日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 16,376,419	% 86.4
投資証券	193,669	1.0
コール・ローン等、その他	2,385,895	12.6
投資信託財産総額	18,955,983	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(18,587,555千円)の投資信託財産総額(18,955,983千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=104.60円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月31日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	20,826,052,749
コール・ローン等	1,034,748,684
株式(評価額)	16,376,419,505
投資証券(評価額)	193,669,096
未収入金	3,219,111,717
未収配当金	2,103,747
(B) 負債	3,843,126,440
未払金	1,936,126,245
未払解約金	1,907,000,000
未払利息	195
(C) 純資産総額(A-B)	16,982,926,309
元本	3,197,455,240
次期繰越損益金	13,785,471,069
(D) 受益権総口数	3,197,455,240口
1万口当たり基準価額(C/D)	53,114円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,693,959,053円
 期中追加設定元本額 1,338,147,670円
 期中一部解約元本額 834,651,483円
 また、1口当たり純資産額は、期末5.3114円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ NASDAQオープン Bコース	2,509,810,932円
三菱UFJ NASDAQオープン Aコース	687,644,308円
合計	3,197,455,240円

○損益の状況 (2019年8月1日～2020年7月31日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	110,625,877
受取配当金	103,773,372
受取利息	2,031,827
その他収益金	4,926,908
支払利息	△ 106,230
(B) 有価証券売買損益	3,890,954,460
売買益	5,246,950,327
売買損	△ 1,355,995,867
(C) 保管費用等	△ 1,654,417
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,999,925,920
(E) 前期繰越損益金	8,527,041,336
(F) 追加信託差損益金	4,514,852,330
(G) 解約差損益金	△ 3,256,348,517
(H) 計(D+E+F+G)	13,785,471,069
次期繰越損益金(H)	13,785,471,069

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。